



今市第三小学校の特別支援教育



Q. 特別支援教育って、どんな教育？

本校の特別支援教育では、障害のあるなしにかかわらず、すべての子どもたちにとって「安心して学べる環境」「分かりやすい授業」を目指しています。病気や障害がある、ないで分けるためのものではなく、その子らしさを大切にしながら、安心して過ごせるようにするためのサポートです。専門家の助言を受けながら学校全体で取り組み、将来に向けて自信、自己肯定感、社会性を育てていきます。

Q. どのような方法で行われているの？

学校全体でお子さんの学びを支えています。授業をだれにでも分かりやすくするユニバーサルデザイン化にも取り組んでいます。

通常学級	通級指導教室 (わくわく教室)	特別支援学級 (おあしす学級、レインボー学級)
○集団での学習 (教師 1 人に対し約 30～35 人) ○わかりやすい指示、掲示、教材の工夫 ○必要に応じて個別の声かけや配慮の支援 ○学年、学級、教科担当が連携して支援	○個別または少人数での指導 (教師 1 人に対し 1～4 人程度) ○週 8 時間を限度とする ○学習の仕方、ことば・コミュニケーション、気持ちのコントロールなどの自立活動を行う。 ○個別の教育支援計画を作成して年数回の面談	○少人数によるきめ細やかな指導 ○通常学級の授業内容から、子ども一人一人の理解やペースに合わせた学習 ○学習面だけでなく、生活面、社会性の育成などの自立活動を行う。 ○個別の教育支援計画を作成して年数回の面談



Q. 小学校での支援は、その後どのようにつながるの？

特別支援教育を通して小学校で身につけた学び方や自信、社会性は中学校以降の学びにもつながる大切な力です。困りごとは成長とともに変わります。お子さんの成長や変化に合わせて、通常学級・通級・特別支援学級の組み合わせを柔軟に考えていきます。

☆お子さんの学習や行動で気になることがあればいつでも学校までご相談ください。早めの相談が安心につながります。市の専門家による教育支援訪問を利用することもできます。(21-0837)

